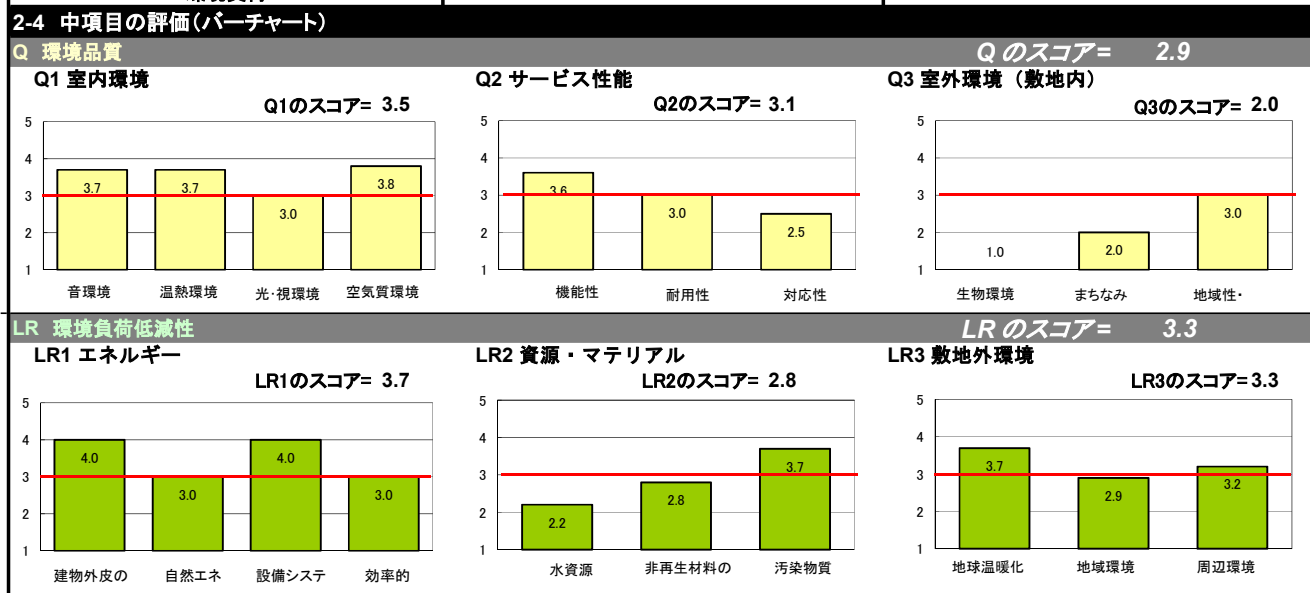
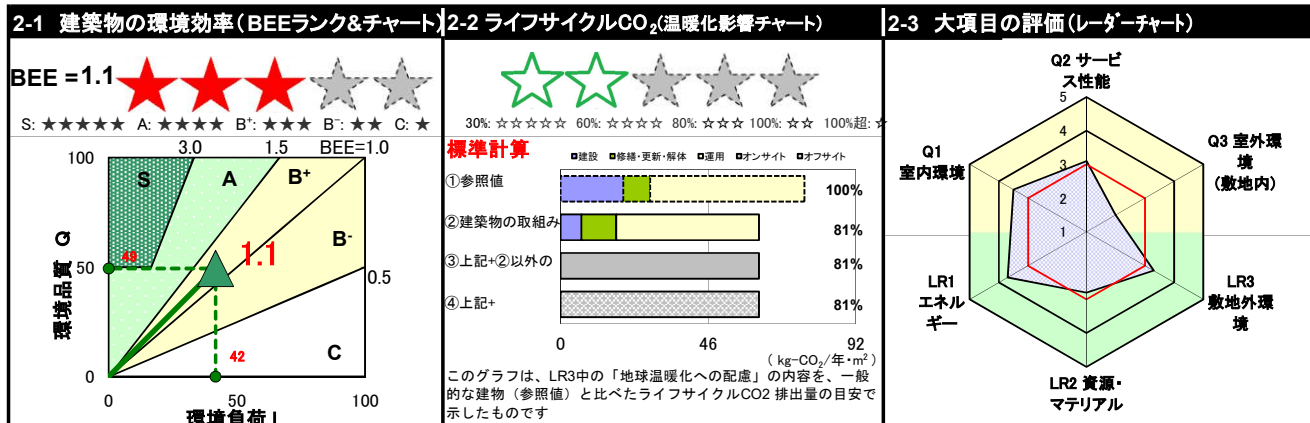


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)フレスコシティ伊丹南本町6丁目 新築工事	階数	地上8F
建設地	兵庫県伊丹市南本町6丁目5番1	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、法22条地域	平均居住人員	147 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	
竣工年	2025年6月 予定	評価の実施日	2023年11月14日
敷地面積	1,113 m ²	作成者	高田 実
建築面積	433 m ²	確認日	2023年11月15日
延床面積	2,601 m ²	確認者	戸谷 晴彦

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合 住居として長く快適に生活できるよう生活環境の安心・安全・耐久性に配慮した。		その他 特になし
Q1 室内環境 住戸の開口部や界壁の遮音性に配慮した。 昼光率やグレア対策に配慮した。	Q2 サービス性能 高度情報通信設備対応やバリアフリー計画を行うこと等により、機能性・使いやすさに配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 建築物の環境負荷が低減できるよう配慮した。	LR2 資源・マテリアル 特になし	LR3 敷地外環境 躯体の耐用年数向上と設備システムの効率化によりLCCO ₂ に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される